

杉並総合高等学校令和2年度 教科(国語)科目(国語総合 古典) 年間授業計画

教科: 国語 科目: 国語総合 古典 単位数: 2単位

対象学年組: 第1学年 11R組～16R組

使用教科書: (第一学習社 高等学校 改訂版 国語総合)

使用教材: (桐原書店「基礎から学ぶ解析古典文法改訂新版」・ 京都書房「新訂 国語図説 四訂版」)

	指導内容	国語総合古典の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
四月	古典文法の基礎的な内容の確認	○教科書と副教材を参考にして古典文法の基礎的な知識を理解することができるようにする。	①関心・意欲・態度 提出物の内容など	自宅 学習
			②思考・判断 提出物の内容など	
			③技術・表現 提出物の内容など	
			④知識・理解 提出物の内容など	
五月	古典の学習の仕方の確認	○音読の重要性、古典を学ぶ目的などについて理解できるようにする。	①関心・意欲・態度 提出物の内容など	自宅 学習
	古文の基礎知識の学習	○古文の時代区分・いろは歌・十干十二支など古文を読む際に知っておきたい基礎知識を理解できるようにする。	②思考・判断 提出物の内容など	
	古文文法の基礎知識の学習	○品詞名・古文の活用語の活用形など、古文文法を学んでいく上での基礎知識を理解できるようにする。	③技術・表現 提出物の内容など	
	用言の活用の学習	○古文の用言(動詞・形容詞・形容動詞)の活用の仕方について理解できるようにする。	④知識・理解 提出物の内容など	
六月	古典の学習の仕方の確認	①繰り返しの音読で古語のリズムに慣れさせる。 ②予習のしかたについて伝え、実際に予習ノートの書き方など教える。 ③現代文との関連を考えさせる。 ④古語辞典の引き方を実践的に理解させる。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	3
	古文 作り物語	①現代文との関連を考えさせる。 ②用言の活用を覚えさせる。 ③様々な作り物語を紹介し、古文への関心が高まるようにする。	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考査、提出物の内容など	5
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	
七月	期末考査の振り返り	「1学期期末考査」の振り返りをさせる。 ・出題のねらいの説明 ・問題の考え方と答え方の説明 ・正解とならなかった原因の確認	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	1
	古文 作り物語	①重要語句や語法を指摘し、その部分のみ口語訳をする。 ②合わせて、概略把握と口語訳の違いを理解させる。 ③敬語について、基礎的な知識を理解させる。 ④物語全体の概略を補助教材で示し、関心が高まるようにする。	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考査、提出物の内容など	2
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	

	指導内容	国語総合古典の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
九月	漢文 格言	①漢文を読むために、必要となる作業を知らせる。 ②送り仮名の付け方を知らせる。 ③返り点のはたらきを理解させる。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	3
		④何度も音読させ、漢文の読み方に慣れさせる。 ⑤書き下し文の正しい書き方を理解させる。 ⑥例文の意味を理解させる。	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考查、提出物の内容など	
	漢文 寓話	①再読文字の種類や使い方を理解させる。 ②例文を中心に、何度も音読させ慣れさせる。 ③例文の意味を理解させる。 ④様々な漢文の寓話を紹介し、関心が高まるようにする。	③技術・表現 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	3
			④知識・理解 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	
十月	漢文 故事成語	①何度も音読させ慣れさせる。 ②前もって全体の概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ③語句・句法の意味と用法を理解させる。 ④様々な故事成語の故事を紹介し、関心が高まるようにする。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	2
	中間考查の振り返り	「2学期中間考查」の振り返りをさせる。 ・出題のねらいの説明 ・問題の考え方と答え方の説明 ・正解とならなかった原因の確認	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考查、提出物の内容など	1
	古文 歌物語	①前もって全体の概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ②和歌を何度も音読させ、そのリズムに慣れさせる。 ③和歌から、どんなことをよみとれればいいのかを理解させる。 ④和歌の修辞法について、基礎的なことを理解させる。	③技術・表現 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	3
			④知識・理解 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	
十一月	古文 歌物語	①作品全体の概略を伝え、作品への関心が高まるようにする。 ②助動詞について、基礎的な知識を理解させる。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	2
	スタディサポートの振り返り	「第2回スタディサポート」の現代文の問題の振り返りをさせる。 ・問題文の読解と出題のねらいの確認 ・問題の考え方と答え方の説明	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考查、提出物の内容など	1
	古文 軍記物語	①何度も音読させ、そのリズムを感じ取らせる。 ②有名な冒頭部を暗唱させ、評価に加える。 ③史実について、補助教材を利用して理解させる。 ④前もって登場人物を整理させ、授業で手直しさせる。	③技術・表現 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	3
		⑤前もって主語や話し手を整理させ、授業で手直しさせる。 ⑥前もって概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ⑦作品の様々な場面を紹介し、関心が高まるようにする。	④知識・理解 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	
十二月	古文 軍記物語	①作品の様々な場面を紹介し、関心が高まるようにする。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	1
	期末考查の振り返り	「2学期期末考查」の振り返りをさせる。 ・出題のねらいの説明 ・問題の考え方と答え方の説明 ・正解とならなかった原因の確認	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考查、提出物の内容など	1
	古文 和歌	①何度も音読させ、和歌のリズムに慣れさせる。 ②和歌に用いられている修辞法を理解させる。 ③和歌の意味と詠まれた背景の両方を理解させる。 ④和歌に興味を持たせ、百人一首大会へと繋げる。	③技術・表現 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	3
			④知識・理解 授業中の発言、定期考查、 提出物の内容など	

	指導内容	国語総合古典の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
一月	古文 日記文学	①前もって概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ②作品の特徴と文学史的な位置づけを理解させる。 ③作品全体の概略を伝え、作品に頻出するテーマを理解させる。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	6
			②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考査、提出物の内容など	
			③技術・表現 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	
二月	模擬試験の振り返り	「模擬試験」の古典の問題の振り返りをさせる。 ・問題文の読解と出題のねらいの確認 ・問題の考え方と答え方の説明	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	1
	古文 日記文学	①前もって概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ②作品の特徴と文学史的な位置づけを理解させる。 ③作品全体の概略を伝え、作品に頻出するテーマを理解させる。	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考査、提出物の内容など	2
	古文 紀行文	①何度も音読させ、特に俳諧のリズムに慣れさせる。 ②前もって概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ③本文に用いられている修辞を理解させる。	③技術・表現 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	4
		④句の解釈と込められた思いを理解させる。 ⑤紀行の行程が分かる資料を準備し、関心が高まるようにする。 ⑥様々な句を、詠まれた場所ともに紹介し、関心が高まるようにする。	④知識・理解 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	
三月	古文 紀行文	①何度も音読させ、特に俳諧のリズムに慣れさせる。 ②前もって概略を考えさせ、授業で手直しさせる。 ③本文に用いられている修辞を理解させる。	①関心・意欲・態度 授業態度、提出物の内容など	5
		④句の解釈と込められた思いを理解させる。 ⑤紀行の行程が分かる資料を準備し、関心が高まるようにする。 ⑥様々な句を、詠まれた場所ともに紹介し、関心が高まるようにする。	②思考・判断 授業中の質問・意見、定期 考査、提出物の内容など	
	学年末考査の振り返り	「学年末考査」の振り返りをさせる。 ・出題のねらいの説明 ・問題の考え方と答え方の説明 ・正解とならなかった原因の確認	③技術・表現 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	1
			④知識・理解 授業中の発言、定期考査、 提出物の内容など	